



# ドイツ留学 MVIS

Most Viable

International Student

## ドイツ留学最優秀留学生 プロジェクト

# 第1章

ドイツ語で

パニックになることはなくなる

驚異の3つのポイント

# 第2章

ドイツ人に「ドイツ人？」

と言われる会話法

# 第3章

相手が思わず二度見する

返答の仕方

# 第4章

留学初日から1ヶ月

路頭に迷わないメンタル面

ドイツ語で

パニックになることはなくなる

驚異の3つのポイント



**これができなきゃ始まらない  
基礎中の基礎とは**

**●その勉強、束縛されています。**

あなたは、ドイツ語を

どのように勉強していますか？

もしかしたら、あなたは

**ある勉強法**に束縛されていて

それが原因で、ドイツ語会話力を

向上させるのを**妨げています。**



あなたがドイツ留学に対して、  
パッションを持っていたとしても、

「今日もドイツ語か。  
天気悪いし、だるいな...。」

とその時の気分や環境に  
フンフン振り回されて、勉強することになります。

つまり、  
**感傷的になってしまうのです。**



しかも、あなたが今やっている

**ある勉強法はそれを必然的に**

起こしてしまうのです

感傷的に勉強すると、

**「明日からでいい、明日から本気出す。」と**

どんどん、先延ばしてしまいます。

僕のドイツ人の友人は、

毎日日本語を独学で学び続け、

やっと話せるようになったのが、



**1年後**です。

留学にすれば、

ドイツ語を話せるようになる**神話**を

よく耳にしますが、

あれは、しっかりドイツ語を1年間以上

**学び続ける**ことで話せるようになるのです。

僕の生徒さんには、

ドイツに住んでいるのに、

ドイツ語ができない方たちが大勢います。



大事ななのは、**学び続けること。**

では、それができないのは

**ある勉強法のせいです。**

僕もこれが分かるまで、

3年間何も進歩せずにいました。

- ・ 独検でドイツ語勉強
- ・ 語学教室でトーク鍛錬
- ・ ドイツ留学



色々な方法を試しましたが、

どれも**長続きせず**

ドイツ語会話が**向上することはありませんでした。**

では、その**ある勉強法は**

一体何なのか。それは、

## 自分にとっての 楽しさを考えてない勉強



「そんなの簡単なこと」と

思うかもしれませんが、

でも、多くの人が

自分が毎日やっている楽しいことと

ドイツ語勉強を**区別してやっているのです。**

昔の僕で例えてみると、

毎日の楽しみがアニメや漫画なのに、

ドイツ語勉強では、独検の対策問題を

ガリガリ解いていました。

「**ダル。**」



もう、三日坊主というか

**1時間坊主**でした。

学校の課題みたいに

どれほど自分にやる気を与えても、

徐々に**つまらない**と感じ、

また勉強するまで、1週間かかりました。

ならばと、僕が考えたのは、

## 自分にとっての**楽しさ**を ドイツ語勉強に**置き換える**



僕は、漫画が好きなので、

ドイツ語で翻訳した「Dr. Stone」

という漫画を読みました。

それをドイツ人の友人に

感想を言うと、

毎日ドイツ語勉強を**続けていられるのです。**

平日は漫画を読み、

週末にドイツ人の友人と会話をする。

**それだけで、十分ドイツ語会話を  
維持できます。**

**まずは、**

**自分にとっての楽しさを  
ドイツ語に置き換えてみる。**

**それを予め決めてから、**

**ドイツ語会話勉強を始めましょう。**

これだけでドイツ語会話法が  
劇的に変わってしまうような  
裏技

次に、あなたのドイツ語会話を  
120%変えさせるある裏ワザを  
お伝えします。

この裏技させ分かれれば、  
あなたが手に持っている分厚い本とは  
おさらばすることができます。

さらに言ってしまうと、  
あなたが持っているその分厚い参考本や、  
単語帳のせいで、

**自らドイツ語会話を  
難しくしているんです。**



どの言語もこの裏技を知っていれば、  
スピーキングなら、

**1秒で自分の言いたいフレーズは  
言い出すことができます。**

では、何をすればいいのか。  
それは、

# 自分の普段言っている 日本語を把握する



自分の日本語が分かっているだけで、  
自分が絶対に使うフレーズを  
覚えるだけでいいので、

**暗記が楽なんです！**

単語帳の単語だと、

「有機化学はドイツ語だと」とか別に興味ないのに

**本に書いてあるから無理やり覚えてしまいますよね。**

将来、博士か教授なら覚える価値はありますが。



しかも例文では、

「これは〇〇です」など、

絶対に使う機会がないですよね。

そんないらないフレーズが

頭の中にいっぱいだから、

“**話せない**”という自らつくりだした

罠にハマってしまうんです。

なので、まずは

**誰かと電話する際は**

**必ず録音をとる**

**そして自分が  
使っている日本語のフレーズを  
ドイツ語に置き換える**



それだけでも、  
スピーキングが圧倒的に  
楽になっています。

なぜなら自滅的に要らないフレーズを  
覚えていたのに、

今、頭の中には自分が欲しいフレーズだけで  
いっぱいになっていますから。

## ドイツ人が教える リアルフレーズの 暗記方法

先ほど、自分の欲しいフレーズだけを  
集める方法として、

電話を録音して、そこで自分が使っていた  
フレーズを日本語で集めるということを  
紹介しました。

しかし、この方法だと、  
どうしても、電話を毎日することは  
できないだろうし、

**「習慣化にするには難しんじゃない？」**

確かに、気分転換でなら

効果はすごくあると思いますが、

毎日となるととても**難しい**です。

では、別の方法で

且つ毎日続けられるものを紹介しますね。

## 日記を書く



日記は、自分の  
リアルフレーズの**宝庫**です。

あなたがある出来事を日記に書いて、  
その似た出来事がもう一度起こったり、  
会話のネタに困ったとき、

日記に書いたフレーズを  
そのまま相手に言えればいいのです。

瞬間的にフレーズが言える



**似た場面を一度経験し  
そのフレーズを持っている**



日記はこの先で起こる

出来事で必要な自分のフレーズを

**予め準備する**ことができるのです。

会話の際、簡単なフレーズすら

言えないのは、

その場面で使う自分のリアルフレーズを

**知らない**から。

今まで頭の中には、

その場面では、絶対に要らないフレーズでいっぱいだった。

**アニメに関する話題なのに、**

- ・あのシーンが感動した**
- ・あのキャラが尊い**
- ・あのキャラが黒幕だったなんてショックだった**

**など、自分の言いたいフレーズを知らず、**

**会話をするなんて**

**絶対、無理。**

**だから、日記を使って**

**自分の使うフレーズを予め知っておく**

**必要があるのです。**

**では、どのようにやればいいのかと言うと、**

**①日記を日本語で書く**

**②①をドイツ語に直す**

**③②を添削して覚える**

**僕の場合だと、**

**「HelloTalk」というアプリで、**

**今日の日記をドイツ語に書いて、**

**投稿しています。**

**そうすると、10分くらいで、**

**自分の投稿を見てくれたドイツ人が**

**自分の投稿の内容を添削してくれるので、**

**後は、それを覚えるだけです。**



**まず、今日から**

## **日記を始める**

**日記からこれから自分が出会う場面で**

**使うリアルフレーズを**

**予め知り対策しておきましょう。**